

農地への新しい取り組みで農業の活性化

ソーラーシェアリングとは、農地の上に藤棚のように太陽光パネルを設置し、農作物の成長に必要な日照を確保し、太陽光発電と農業でシェアする(発電と農業を同時に行う)仕組みのこと。



弊社の新しい取り組み

県内初の原木しいたけ栽培で、ソーラーシェアリングをはじめました。椎茸は菌類になりますので日陰を好みます。しいたけを行う場合は太陽光パネルを一面に設置し、日が入らないようにするため相性が良いです。



作業風景



原木



駒打ち: 植菌